

令和6年 2月15日
北陸地方整備局

能登半島地震における土砂災害対策について 検討委員会を設立します

令和6年1月1日に発生した能登半島地震により多くの土砂災害が発生し、その影響が懸念されるところです。

今後、これらの土砂災害に関して、国や県による災害対策工事が実施される予定ですが、実施にあたっては、技術的な課題に関して検討が必要と考えられます。

そこで、学識者や関係行政機関からなる検討委員会を設置し、技術的助言を頂きながら対策を進めていくことが重要と考え、新たに検討委員会を設置するものです。

令和6年1月1日に発生した能登半島地震により多くの河道閉塞等土砂災害が発生し、比較的規模が大きく下流への影響が懸念される箇所として、国土交通省は、1月23日に6河川、14ヶ所の河道閉塞を公表しました。

今後、能登半島での河道閉塞等の土砂災害に関して、国や県による災害対策工事が実施される予定ですが、対策工法の選択や施設配置計画、工事の進捗に伴って変化するリスクに対して取るべき対策・対応などの技術的な課題に関して検討が必要と考えられます。

そこで、学識者や関係行政機関からなる検討委員会を設置し、技術的助言を頂きながら対策を進めていくことが重要と考え、新たに「能登半島地震における土砂災害対策検討委員会（仮称）」を設置するものです。

委員の予定者については、別紙のとおりです。

記

1. 開催日時 : 令和6年2月19日(月) 10:30~11:30(予定)
2. 開催場所 : 新潟会場 : 北陸地方整備局1F 入札室(WE B併用)
石川会場 : 石川県庁14F 1407会議室(WE B併用)
3. 議 事 : ①委員会の設置について
②委員会規約について
③今後の予定について 等

4. その他

- ・会議はWe b併用にて、公開で行います。
- ・取材を希望される方は、2月16日(金) 16:00までに、下記のアドレスにメールでご連絡ください。

送付先 : toda-m844i@mlit. go. jp

※氏名(ふりがな)、所属、連絡先(電話番号)をメール本文に記載してください

《同時発表記者クラブ》

新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
富山県政記者クラブ
石川県政記者クラブ
福島県政記者クラブ
長野市政記者クラブ
長野県庁会見場
山形県政記者クラブ

《問い合わせ先》

国土交通省 北陸地方整備局 河川部

河川計画課長 高橋 恵理(内線:3611)
代表:025-280-8880 直通:025-280-8958

石川県 土木部

砂防課長 西道 正浩(内線:6776)
代表:076-225-1111 直通:076-225-1751

能登半島地震における土砂災害対策検討委員会（仮称）
委員予定者名簿

区分	氏名	機関名	所属	役職	会議
					参加方法
学識委員	内田 太郎	筑波大学	生命環境系	教授（砂防計画）	WEB
	川村 國夫	金沢工業大学	地域防災環境科学研究所	教授（地盤工学）	WEB
	堤 大三	信州大学	農学部	教授（砂防工学）	WEB
	丸井 英明	新潟大学		名誉教授（自然災害科学）	WEB
	柳井 清治	石川県立大学	生物資源環境学部	特任教授（流域環境学）	WEB
	山越 隆雄	国土技術政策総合研究所	土砂災害研究部砂防研究室	室長	WEB
行政委員	村井 雅浩	気象庁	金沢地方気象台	次長	WEB
	松浦 直	国土交通省	北陸地方整備局河川部	部長	新潟会場
	大島 和宏	石川県	危機管理監室	室長	石川会場
	桜井 亘	石川県	土木部	参事	石川会場
	中前 豊	輪島市	総務部	部長	WEB
	田川 克彦	輪島市	建設部	技監	WEB

（学識委員50音順、敬称略）